

(様式1)

平成26年度 理科シラバス

科目名	単位数	学年	学期	必修・選択	学科(コース)	備考
生物基礎	2	1～3学年	全	必修選択	普通科 (全コース)	

1. 科目の概要及び目標

- ・地球上に存在する多種多様な生物にも必ず共通性がみられることに関心や探究心をもち、意欲的にそれらを探究しようとするとともに、科学的態度を身に付けている。
- ・生物の共通性としての細胞のさまざまなはたらきの中に問題を見だし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。
- ・遺伝情報としてはたらくDNAの構造とはたらきに関心や探究心をもち、意欲的にそれらを探究しようとするとともに、科学的態度を身に付けている。
- ・動物の進化と体内環境に関心や探究心をもち、意欲的にそれらを探究しようとするとともに、科学的態度を身に付けている。

2. 授業の目標及び授業展開

(1) 授業の目標

- 1 現代生物学の基礎となる代謝、遺伝子、恒常性、免疫、生態系といった基礎的な内容を、最先端の生物学を織り交ぜながら学習する。
- 2 生物の多様性の中から法則を導き、その中の法則に基づきながら共通性を見いだしていく。
- 3 観察・実験を通して自然を科学的に探求する能力を育てる。さらに、実験に対する目的、仮説、準備、方法、結果、考察、発展という手順に従ったレポートを作成する能力を育てる。
- 4 命の営みを学習することで生命に対する畏敬の念を育て、生命を尊重する精神を養う。

3. 学習方法

- (1) 授業は教科書を中心に進み、ノートやプリントを使って内容をまとめる。
- (2) 理解度をチェックするために、単元毎に関連問題を解かせる。
- (3) 授業の進度に合わせて実験・実習などを取り入れる。

4. 使用教材

「生物基礎」(東京書籍)

5. 成績評価

(1) 定期考査・実力テストの成績

定期考査においては、知識や理解に偏ることなく、科学的な考えや理解、処理をみるための問題も出題する。

(2) 学習態度等の平常点

各単元や各時間などの学習課程で、出席状況、提出物、授業態度、課題・宿題、小テスト等を評価する。

(3) (1)、(2)を踏まえて総合的に評価する。